

2017年2月27日

測色研究会 2016年度研究発表会のご案内

2016年度研究発表会の開催について御案内申し上げます。今回は5件の研究発表を行います。発表会では、2つのセッションを設けました。セッションⅠでは「シーン情報」について2件ご発表頂きます。ハイダイナミックレンジ時代を迎え、対応する色差の提案に関するご発表と、前年度の続報として角膜反射に基づく解析について、ご発表頂きます。セッションⅡは「測色方法」です。最新の計測システムの開発としてフーリエ分光イメージング技術に関し2件、測色のトレーサビリティに関し1件、ご発表頂きます。

また、解説講演を2件、企画しました。このところ、メタリック・パール色への色差の数値管理の需要が増々高まってきました。これを受けて、現在、欧州を中心に利用が進んでいる Audi2000 色差式について、その計算式の意味を本研究会主査の大住が徹底解説します。加えて海外論文誌 CRA(Color Research And Application)の、最近の掲載論文の中から測色に関係あるものをピックアップし、本研究会幹事の西が解説を行います。更に2016年9月に開催された CIE プラハに関し、TC2-85(BRDFに関する新 TC です)の第一回 TC ミーティングの内容について報告します。以上、皆様の参加をお待ちしております。宜しく願い申し上げます。

測色研究会主査 大住 雅之、武井 昇

1. 研究発表会実施概要

- 日時:** 2017年3月24日(金)10:35 ~ 17:00 (総会含む)
- 場所:** タワーホール船堀 401 会議室
〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1 TEL:03-5676-2211 (都営新宿線船堀駅隣接)
- 参加資格:** どなたでもご参加頂けます。参加費用は無料です。
- 懇親会:** 発表会の後、ささやかながら懇親会を予定しております。
- 予稿集:** 今回より予稿集には PDF での事前配布を取り入れます。準備ができ次第、ダウンロードの案内を致しますので、十分にご注意ください。

2. プログラム

- 10:10~10:35 開場 受付
- 10:35~10:40 挨拶 開催要領説明

セッションⅠ:シーン情報

- 10:40~11:00 I-1.「HDR(High Dynamic Range)に対応可能な色差の必要性」(20分)
*金澤 勝(一般財団法人 NHK エンジニアリングシステム)
- 11:00~11:30 I-2.「虹彩色の違いに伴う角膜反射像の色信号推定の比較」(30分)
*西 省吾(大阪電気通信大学), 大寺 亮, 富永 昌治
- 11:30~13:00 昼食休憩 (90分)

セッションⅡ:測色方法

- 13:00~13:20 II-1.「手のひらサイズの広視野中赤外ハイパースペクトルカメラ」(20分)
*石丸 伊知郎(香川大学工学部), 天谷 貴, 逢澤 健吾, 川嶋 なつみ
- 13:20~13:40 II-2.「広視野立体分光測色イメージングによる色彩と光沢の分離計測」(20分)
*天谷 貴(香川大学工学部), 逢澤 健吾, 川嶋 なつみ, 石丸 伊知郎
- 13:40~14:10 II-3.「分光拡散反射率標準に基づくBRDF測定の高高度化とトレーサビリティ」(30分依頼発表)
*蒨 洋司(産業総合研究所)

14:10～14:30 休憩（20分）

14:30～15:30 **解説講演1:「メタリック・パール色の色差式 Audi2000 徹底解説」**

株式会社 オフィス・カラーサイエンス 大住雅之

※メタリック・パール色の色差管理需要が高まる中、変角測定は、6 角度のポータブル機種を中心に普及が進んでいます。こうした中、DIN6175-2 から派生した Audi2000 色差式は、ソリッドからメタリック・パール色まで幅広い適用範囲を持ったオールラウンドな色差式として注目を集めています。今回は色差式の開発者である Dr. Thomas Dauser の文献を元に、計算式の意味について、他の色差式と比較しながら徹底解説を行います。

15:30～16:00 **解説講演2:「CRA 掲載論文解説」**

大阪電気通信大学 西 省吾

※最近の CRA(Color Research And Application)誌に掲載された測色関係の論文を取り上げ、解説を行います。

16:00～16:30 **報告:「CIE2016 プラハ 報告」**

株式会社 オフィス・カラーサイエンス 大住雅之

※CIE では新しい BRDF 計測に関する新 TC、TC2-85(Recommendation o the geometrical parameters for the measurement of the Bidirectional Reflectance Distribution Function)が発足しました。会議の内容について、報告を行います。

総会:

16:30～17:00 今年度の報告と共に、来年度の活動計画について、総会を開催します。

懇親会

17:30～20:30 会場の近くで 2～3 時間ほど、ささやかながら懇親会を予定しています。参加希望者は申込みの際に合わせてご連絡下さい。会費は 4～5 千円程度で当日、懇親会の際に徴収します。

3. 参加申込方法

参加費: 無料（参加者には事前に発表論文集の PDF をダウンロードして頂きます。）

申込方法: 氏名、連絡手段(住所、電話番号、e-mail アドレスのいずれか)、測色研究会員・非会員、一般、学生の区別を、下記、日本色彩研究所、小林宛てご連絡下さい。

e-mail: kobayashi.shinji@jcrc.jp

※ 懇親会参加の予定を併せてお知らせください。

申込締切: 2017 年 3 月 22 日(水)

※ 会場の都合により先着 50 名で締切らせて頂きます。皆様の参加をお待ちしております。

4. 会場案内

